

天に星が瞬く時  
 祝詞を奏し  
 護摩を焚き  
 星神を降ろす  
 今宵は七夕  
 祈りの夜



**18:00~ 奉納 瑠璃舞**

瑠璃舞 るりまい/天と大地、自然と善なる調和に満ち開かれていく事と星空への想いが弥栄に現象化されんことを意宣りながらの慈愛の演舞。



**18:30~ 特別ゲスト 奉納演奏 仏鼓**



音に魂を込めた仏の鼓  
 仏鼓 ぶっこ/般若寺 第90世 故 福嶋弘昭師、元THE BLUE HEARTSのドラマー梶原徹也氏、和奏ユニット蓮風 友岡宣仁氏により結成されたユニット。福嶋弘昭師の亡き今は各寺院の住職や有縁の僧侶と共に、その地の神仏、日本世界の天地に向けて、リズムと響きを奉納する。

**20:00~ 特別ゲスト 星空トーク 赤阪 友昭氏**

あらゆる命の源は星々の住う宇宙にある  
 赤阪友昭 あかさか・ともあき/写真家、映画監督、プロデューサー。1963年大阪市生まれ。宮崎県西都市銀鏡(しろみ)に伝わる星の神楽である銀鏡神楽のドキュメンタリー映画「銀鏡 SHIRIOMI」で初監督を果たす。同作品は、東京ドキュメンタリー映画祭人類学・民俗映像部門でグランプリの宮本馨太郎賞を受賞し、2022年2月19日から東京・渋谷のシアター・イメージフォーラムを皮切りに、全国順次公開中である。

**当日受付 護摩祈祷・短冊祈願申し込み**



**17:00~ たなばた縁日**



第10回

七夕星祭

星の道場 常光寺

たなばたほしまつり

令和5年8月7日  
 月曜日 雨天決行

**19:00~ 僧侶と神職がともに祈る 神仏習合の護摩供養**

星の都さよう 星の道場 **常光寺** × 七曜星降臨の地 **星田妙見宮**



宇宙のはじまりは138億年前。ビッグバンの大爆発が起こり、飛散展開し、膨張する過程で温度を下げ、無数の星が誕生しました。そして、星は光り輝く過程において全てをつくる素となる物質をつくりだします。その中の一つの星、地球、に私たちは生まれました。宇宙は一つの物質、一つの命の展開した世界であり、私たちを含めた一切の存在は全て繋がって生きています。その故に、古来より仏教では天の中心に輝く北極星を尊星王妙見菩薩として祀り、また、人々が星に祈りを捧げていたことは当然のことといえるでしょう。そして、同時に人々は星にならって生活をし、星と人々の暮らしは瑜伽一体となっていました。特に7月7日の七夕は、五色の短冊に願い事を書き笹竹に飾り、ナスやキュウリを供え、天の川に祈る私たちにとって最も身近な星祭です。当山常光寺では梅雨があげ、旧暦に則した毎年8月7日に、古くから七夕伝説の残る大阪交野市より星田妙見宮さまをお迎えして、神仏習合の『七夕星祭』を厳修しております。当日は光り輝く星々に燈明を献じ、参拝者は短冊や護摩木に願い事を書いて、僧侶と神職によって焚かれる厳かな護摩の火に想いを託します。全国的にも稀なこの神仏習合の星祭へのご参拝を心よりお待ちしております。

★ 佐用、そうだ 行こう。★



星に祈り 星を祀る 星の道場  
 高野山 真言宗 分立山 常光寺

〒679-5341 兵庫県佐用郡佐用町横坂164 TEL.0790-82-3055・0790-82-2898(文殊庵)  
 WEB:http://www.bunritsu.com 星の道場

お問合せ:寺務所 文殊庵 0790-82-2898 MAIL:mail@bunritsu.com

